

## 財務諸表に対する注記

### 1. 継続企業の前提に関する注記

該当なし

### 2. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・期末日の市場価格等に基づく時価法

満期保有目的の債券並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券

・時価のあるもの・・・期末日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は総平均法により算定）

・時価のないもの・・・総平均法による原価法

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

・什器備品・・・定額法

#### (3) 引当金の計上基準

・退職給付引当金及び役員退職慰労引当金

職員及び役員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務(期末要支給額)に基づき、

当期末において発生していると認められる額を計上している。

#### (4) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

### 3. 会計方針の変更

基本財産である投資有価証券の一部を売却したため、金融商品会計に関する実務指針第83号により

残余の有価証券（債券）について当会計年度において「満期保有目的の債券」から「その他の有価証券」

へ保有目的の変更があった。基本財産である投資有価証券の当期増加額 20,718,010円及び当期減少

額 119,700円はそれに伴う評価損益である。

### 4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
銀行預金	16,000,000	0	5,000,000	11,000,000
投資有価証券	211,589,860	20,718,010	20,412,020	211,895,850
小 計	227,589,860	20,718,010	25,412,020	222,895,850
特定資産				
退職給付引当資産	2,152,000	1,169,000	0	3,321,000
役員退職慰労引当資産	927,000	360,000	0	1,287,000
小 計	3,079,000	1,529,000	0	4,608,000
合 計	230,668,860	22,247,010	25,412,020	227,503,850

### 5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
銀行預金	11,000,000	(0)	(11,000,000)	-
投資有価証券	211,895,850	(31,961,550)	(179,934,300)	-
小 計	222,895,850	(31,961,550)	(190,934,300)	-
特定資産				
退職給付引当資産	3,321,000	(0)	(3,321,000)	(3,321,000)
役員退職慰労引当資産	1,287,000	(0)	(1,287,000)	(1,287,000)
小 計	4,608,000	(0)	(4,608,000)	(4,608,000)
合 計	227,503,850	(31,961,550)	(195,542,300)	(4,608,000)

### 6. 担保に供している資産

該当なし

### 7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1,237,980	608,939	629,041
リース資産（富士ゼロックス複合機他）	3,027,429	984,564	2,042,865
合 計	4,265,409	1,593,503	2,671,906

### 8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

### 9. 保証債務等の偶発債務

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益  
該当なし

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上の 記載区分
助成金 12テーマ事業	(株)セディナ	14,419,880	14,419,880	0	
寄付金 クザニア裁縫事業	国際ヨガフェスタ浜松 個人1名	200,000 1,000	200,000 1,000	0 0	
合 計		14,620,880	14,620,880	0	

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高  
該当なし

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額	摘 要
経常収益への振替額		
受取民間助成金への振替額	14,419,880	12テーマ事業
基本財産受取利息への振替額	580,000	
受取寄附金への振替額	201,000	クザニア裁縫事業（指定正味財産振替処理）
合 計	15,200,880	

14. 関連当事者との取引の内容  
該当なし

15. 重要な後発事象  
該当なし

16. その他  
該当なし